

代表 2

受 令和 5 年 2 月 21 日
付 (午前)・午後 9 時 00 分

一般質問 (代表)・個人) 通告書

令和 5 年 2 月 21 日

尾張旭市議会議長 殿

公明党尾張旭市議団

氏 名 丸山幸子

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 3 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 12 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとの一問一答
○	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. <u>2</u>	少子超高齢化社会と人口減少問題について
要 旨	<p>市長は、企業にお勤めであった時から、少子超高齢化と人口減少が、我が国をむしばむ深刻かつ最大の課題であると認識されておられたとのことでもあります。この課題は、2年3年で解決する課題ではなく、10年、20年と成果が表れるまでには時間のかかる難しい課題であります。しかし、今、取り組まなければならないこの大きな課題に、どう取り組んでいかれるのかをお聞きします。</p> <p>(1) 少子超高齢化社会への対策について (2) 人口減少問題について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項 No. <u>3</u>	今後の予算編成と財政の見通しと支援について
要 旨	<p> 当初予算は、骨格予算となっていますが、今後の補正予算の中で市長の新しいカラーが出てくることとなります。今後の予算編成に対する市長のお考えと、今後の財政の見通しや、コロナ禍からの地域経済活性化などについて伺います。 </p> <p> (1) 今後の予算編成について (2) 今後の財政の見通しについて (3) 地域経済活性化について (4) 物価高騰下における財政的支援について </p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項 No. <u>9</u>	防災・減災対策について
要 旨	<p>2023年2月6日、トルコ・シリア国境付近で大地震が発生し、2カ国で3万5,000人以上の死亡が確認されており（2月13日時点）、今後も増加する見込みです。大きな建物が倒壊した様子が映し出され、このような大惨事になった原因の一つに耐震化の問題があるとの指摘もあります。いつ、発災するか分からない地震などの災害に備え、防災・減災に取り組み続けなければなりません。</p> <p>市長の掲げた10の提言の一つ目に、「災害に備えた自助・共助（近助）の重要性の啓発と、防災態勢の拡充を図ります」とありました。具体的に、どのように防災・減災対策を進めていかれるのかをお聞きします。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

